

見て、知って、誰かに話したくなるコミュニティ情報紙

FUTABANOWA

ふたばのわ

Vol.135
2025.1.15



ふたばのわスマイルフォト

笑顔で迎える 新しい一年 P.2~3

地域の絆を紡ぐ 初發神社しめ縄づくり

双葉町結ぶ会クリスマス会

町内の放射線モニタリング情報 P.4

今月の表紙

今月の表紙は、双葉駅前に輝く『みらいへのヒカリプロジェクト2024』のイルミネーションです。

イルミネーションのほか、双葉駅旧駅舎の休憩スペースには、町外で生活する町民の皆さんが制作したバラのディンブルアートも飾られており、双葉町に温かな光景が広がっています。

点灯は1月31日まで毎日17時～22時に行われていますので、ぜひ足を運んでみてください。

ふたばのわ スマイルフォト 笑顔で迎える 新しい一年

明けましておめでとうございます。

2025 年最初のふたばのわでは、昨年の活動の中で撮影させていただいた
笑顔の写真「スマイルフォト」をお届けします。

本号でご紹介した一人一人の温かな笑顔が、皆さんに幸せと元気をお届けし、
希望に満ちた一年の幕開けを彩ることを願っています。

本年も双葉町復興支援員による取材への
ご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。





地域の絆を紡ぐ 初發神社しめ縄づくり

11月30日、相馬妙見宮 初發神社に奉納するしめ縄づくりが行われ、行政区长や氏子など14人が参加しました。

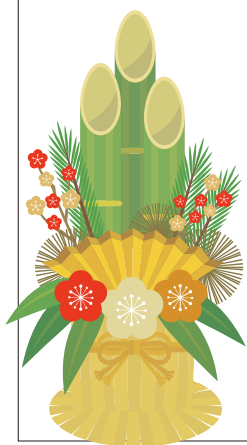
毎年12月の恒例行事ということもあり、皆さんは話をしながら和気あいあいとした雰囲気です協力して作業を進めました。

しめ縄づくりのベテランである前田洋海さんを中心に作業が進められ、約5時間かけて立派なしめ縄が完成。

手作業で一つ一つ丁寧に編み込んでいき、しめ縄が完成を迎えるに参加した皆さんの顔には達成感と満足感が広がりました。

完成したしめ縄は、初發神社の社殿に取り付けられ、神社を訪れる人々を迎える準備が整いました。

この伝統的な行事は、地域の絆を紡ぐ大切なひとときとなり、参加した皆さんにとって思い出に残るものとなりました。



双葉町結ぶ会クリスマス会

12月21日、双葉町産業交流センターで「双葉町結ぶ会」のクリスマス会が開催され、大人から子どもまで70人以上が集まりました。

イベントは石井満征さんが指導する「歌う会」の美しいクリスマスソングで始まり、続いて、なみえ創生小学校ダンスチーム「NSG」によるダンスと歌のパフォーマンスが披露されました。チームには町内在住の子どもたちも参加し、地域の絆を感じさせる場面となりました。

さらに、東京芸術大学音楽科の学生たちが奏でるピアノと歌のミニコンサートも行われ、特別なひとときを演出。

締めくくりには全員でビンゴ大会を楽しみ、笑顔と笑い声が絶えない温かな交流の一日となりました。



町内の放射線モニタリング情報

町内の放射線モニタリング情報は右のQRコードよりご確認ください。
測定値は随時更新中です。

詳細はこちらから
ご覧ください。➡

